

井川町教育委員会10月定例会会議録

1. 日 時 令和4年10月24日（月）午後1時30分～午後3時30分

2. 場 所 井川町農村環境改善センター

3. 出席委員

教育長	六郷博志
委員	齋藤正仁
委員	遠藤勇人
委員	佐藤聡子

4. 会議に欠席した委員

委員	小武海文恵
----	-------

5. 会議に出席した事務局職員

事務局長	湊和樹
事務局次長	若狭善友

6. 会議

(1) 報告事項

- ・教育長行政視察（埼玉県本庄市・茨城県守谷市）について
- ・全州市町村教育長会議について
- ・新型コロナウイルス感染拡大に伴う学校の対応について
- ・教育委員会・公民館・学校関係行事予定について

(2) 協議事項

- ・部活動地域移行に向けた取り組みについて
- ・公営塾について

(3) その他

7. 情報交換

8. 会議の経過

- 事務局長 今定例会の議事録署名員に齋藤委員、遠藤委員を提案。
(全員提案を了承)
- 教育長 報告事項に入る。教育長行政視察(埼玉県本庄市・茨城県守谷市)について説明をする。
(それぞれの学校の様子やカリキュラム等について紹介)
- 教育長 続いて、全州市町村教育長会議について説明をする。
(特別支援教育の現状、合理的配慮について、障害のある児童生徒の就学先決定について)
- 教育長 続いて、新型コロナウイルス感染拡大に伴う学校の対応について事務局に説明を求める。
(感染状況、学年閉鎖等について)
- 事務局長 教育委員会・公民館・学校関係行事予定について事務局に説明を求める。
(教育委員会・公民館・学校関係行事予定について説明。)
- 教育長 協議事項に入る。部活動地域移行に向けた取り組みについてみなさんからご意見を伺いたい。
(今後の方針、スケジュール、教職員・保護者アンケートの内容について)
- 委員 予算措置が大事になってくると思う。ボランティアでやるのはなかなか難しい。予算をきちんと取った上で、兼職としてやってくれる先生達もいるのではないか。進め方については、教職員・保護者からの意見をきちんと聞きながら進めるということで、問題ないと思う。
- 委員 部活動地域移行の一番の目的が何なのかを認識することが一番大切だと思う。文科省からの指示にただ従うのではなく、背景にある目的を整理することが大事だと思う。土日だけとはいえ、子どもの育成に関わることであるため、慎重に進めなければならないと思う。アンケートは記名式か。
- 教育長 記名してもらおう予定である。
- 委員 先生達の負担を考慮すると、いい取り組みだと思っていたが、よく考えてみると平日は学校の先生が指導して、休日は地域の方が指導するとなると、指導方法が違っていたり、指導の熱量が違ったりすると子ども達が戸惑うのではないかと感じた。また、先生達のライフワークに合わせて流動的に指導人員の配置も変えると、先生達も楽になるのではないか。
- 教育長 予算の捻出の仕方は大きな問題になると思う。移行を進めている

市町村の中では、予算の負担を保護者にも求めたところ大きな反発があったという。

委員 当然予算の負担は町だと思う。前提としてある教員の働き方改革は待ったなしである。そういった前提の元でいかに子ども達に動揺を与えず良い活動ができるか、継続していけるかという考え方にならないといけないと思う。予算負担が保護者となると、「部活動」とは言えないと思う。

教育長 予算の出し方についてはいろいろな整理が必要になってくる。また、〇〇委員からの話にもあったように、責任の問題から指導員を躊躇する人もいるかもしれない。また、〇〇委員からの話にあったように、部活動を通じてどういう子どもになってほしいかという目的をしっかりと持たずに恣意的に行われると子ども達への影響も大きい。これらの懸念事項をどう潰していくかが非常に問題だと感じている。また、アンケートについては記述式を多くして意見をより聞くことができるようにしたい。また、子ども達向けのアンケートについても検討したい。

教育長 続いて、公営塾について説明をする。

(塾の環境の現状、他市町村の取り組みの紹介)

委員 教えてもらったことを覚えるだけではなかなか学力は伸びない。自分で課題を見つけて追究することが大切。

教育長 プリントをただやらせる塾ではなく、1人1人に合わせた新しい形の塾が増えてきており、通う子どもも集まっているようだ。

委員 わからないことを聞くことができる場が子ども達にとっては必要になるだろう。

委員 塾に行っても、本人のやる気も影響しているのかもしれない。また、「塾」という単語をつけると敷居が高いイメージになってしまうので、もしかしたら付けられない方がいいのかもしれない。地域学校協働活動推進員として放課後子ども教室に携わっているが、教職を目指す学生が関わるとお互いにとってwinwinだと思ったことがあった。

委員 経済的な格差や、地理的な問題を埋めるために公営塾があるのかな、と感じた。

教育長 塾のやり方や、現在の学校の実態も調べてみたり、既に実践しているところの状況の聞き取りをしてみたいと思う。

教育長 (他に無いことを確認して定例会を終了)